

2023年1月17日

木材業景況調査結果

第460回（令和4年12月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では減少した。仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通しである。販売量・仕入量もおおむね減少の見通しとなった。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材以外は弱含みの予想となった。

大手ハウスメーカーからの受注は、去年の受注残があり引き続き好調である。木材の値下がり予想もあり、プレカット工場へのビルダーからの値下げ要求が強くなっているが、一方、電気代、運賃、人件費等の高騰により加工賃は上がっている中でプレカット工場は対応に苦しんでいる。

景況調査

令和4年12月分集計表 () 内は実数

モニター数135 回答88 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加25% (22)	変わらず42% (37)	減少33% (29)
仕入量	増加23% (20)	変わらず41% (36)	減少36% (32)
販売価格	上昇 5% (4)	変わらず66% (58)	下降30% (26)
仕入価格	上昇 9% (8)	変わらず60% (53)	下降31% (27)

来月の見通し

販売量	増加11% (10)	変わらず50% (44)	減少39% (34)
仕入量	増加13% (11)	変わらず50% (44)	減少38% (33)
販売価格	強含み 5% (4)	保ち合い73% (64)	弱含み23% (20)
仕入価格	強含み 7% (6)	保ち合い65% (57)	弱含み28% (25)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	3% (2)	46% (30)	51% (33)
南洋材	7% (4)	64% (36)	29% (16)
北洋材(欧州材を含む)	2% (1)	39% (24)	59% (36)
国産材	7% (6)	52% (43)	40% (33)
建 材	41% (27)	44% (29)	15% (10)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	36% (22)	54% (33)	10% (6)

〔製造部門〕

モニター数128 回答数91 回収率71%

当月の状況

販売量	増加15% (14)	変わらず59% (54)	減少25% (23)
仕入量	増加18% (16)	変わらず57% (52)	減少25% (23)
販売価格	上昇 7% (6)	変わらず73% (66)	下降21% (19)
仕入価格	上昇15% (14)	変わらず68% (62)	下降16% (15)

来月の見通し

販売量	増加13% (12)	変わらず54% (49)	減少33% (30)
仕入量	増加10% (9)	変わらず58% (53)	減少32% (29)
販売価格	強含み 2% (2)	保ち合い73% (66)	弱含み25% (23)
仕入価格	強含み 8% (7)	保ち合い68% (62)	弱含み24% (22)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	6% (2)	41% (14)	53% (18)
南洋材	14% (3)	43% (9)	43% (9)
北洋材(欧州材を含む)	3% (1)	28% (8)	69% (20)
国産材	12% (10)	52% (45)	36% (31)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	44% (17)	46% (18)	10% (4)